

第三回パワードスーツ勉強会 開催報告

アクティブリンク株式会社（本社：奈良県奈良市）では福井県においてパワードスーツバレー構想を実現すべく、福井県内企業様にパワードスーツ開発における開発状況をお知らせし、県内企業様との交流や提案のニーズシーズマッチングを行う事で、よりよいパワードスーツの開発を目指しております。これまでに福井県工業技術センターにおいて、平成 27 年 6 月 23 日（火）に第一回勉強会を、平成 27 年 9 月 3 日（木）に第二回勉強会を開催し、多数の参加者に対し同社の取り組みをご説明しております。

平成 27 年 12 月 9 日に、ふくいオープンイノベーション推進機構の後援の元、第三回パワードスーツ勉強会を開催しましたので報告いたします。



1. 『パワードスーツの材料、デバイス、ソフト、ニーズについて』

アクティブリンク株式会社の浅野克久主席技師が目的を説明しました。今後 5 年以内に同社が予想するアシストスーツに必要な部材のニーズを紹介し、今後のサブワーキンググループでの具体的なテーマ設定を期待。AWN-03（アウン-3）軽作業用スーツを事例に、高価な部品や技術を使用せざるを得ない軽量化の課題を説明。長繊維により強化機能を向上させた CF RTP 炭素繊維、中空マグネシウムダイキャストフレーム、Li-Po（リチウムポリマー）電池の電流電圧仕様、樹脂ギアやブラシレスモータの軽量化などが必要な事が示されました。また、今年の鈴鹿 8 時間耐久二輪レースにおいてアシストスーツの実用試験が行われたことなどが紹介されました。このほか、アシストスーツの並行的検討、ソフトウェア、エンコーダや 6 軸センサなどのニーズが示されました。

2. 『パワードスーツのデザイン』

京都造形芸術大学の平岡隆教授から、パワードスーツのプロダクトデザインとして講演が行われました。アシストスーツが忍者のごとくあるべきとの同社の希望から現在のロゴマークがあり、開発のきっかけから商品化のデザインまでについて説明されました。

また、創業から現在までのプロダクトデザインを通じて、平岡教授が実践している現物に近い環境においてのデザイン検討手法が紹介されました。



平岡隆教授

3. パワードスーツ体験デモンストレーション

腰用アシストスーツ（AWN-03）と農業用サポートスーツ（ARM01）の試着体験デモンストレーションが行われ、県内企業から高い関心を示されていました。



第三回パワードスーツ勉強会

【日時】平成 27 年 12 月 9 日（水） 14:00～16:00

【会場】福井県工業技術センター 講堂（福井県福井市川合鷺塚町 61 字北稲田 10）

【内容】

(1) 「パワードスーツの材料、デバイス、ソフト、ニーズについて」

講師：アクティブリンク株式会社 主席技師 浅野克久

(2) 「パワードスーツのデザイン」

京都造形芸術大学 教授 平岡隆 氏

【主催】アクティブリンク株式会社

【後援】ふくいオープンイノベーション推進機構（FOIP）

HP に関するお問い合わせ先

公益財団法人ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部

〒910 - 0102 福井市川合鷺塚町 6 1 字北稲田 1 0（福井県工業技術センター内）

Tel : 0776-55-1555 e-mail : foip@fisc.jp